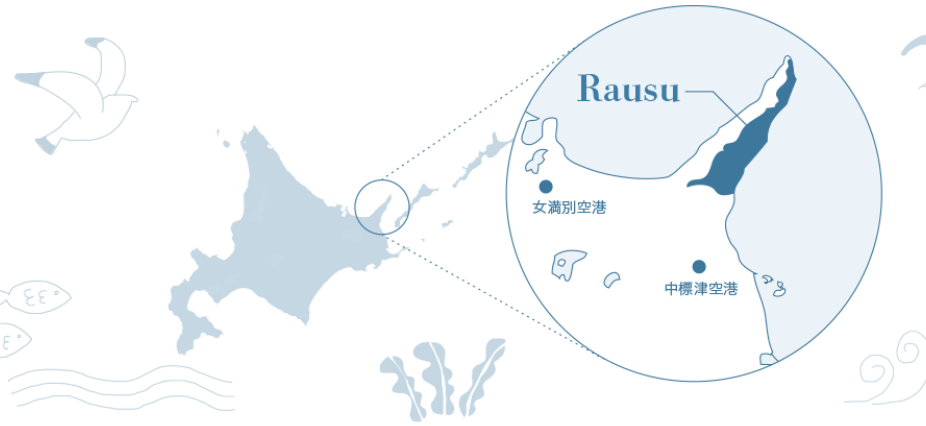




羅臼町の概要

【位置】



【人口】 4,188人（2025年3月末現在）

【漁業】

- ・ 漁業が基幹産業で通年での水揚げがある（羅臼昆布、エゾバウブンウニ、ホッケ、ブリ等）
- ・ 令和5年度 水揚げ額 90億円

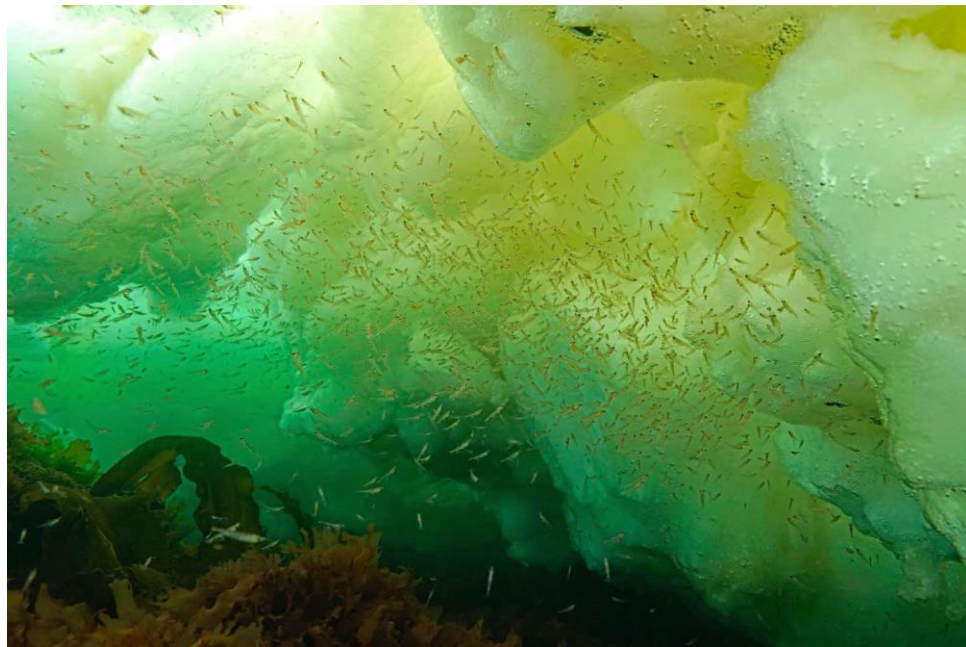
【観光】

- ・ シャチやマッコウクジラなどが観光船で見られる
- ・ 2023年 入込客数 約51万人

【自然・教育】

- ・ 2005年「知床」世界自然遺産登録（クジラ、トド、アザラシ、ヒグマ、シマフクロウ等）
- ・ 地域学「知床学」を柱に中高一貫教育を推進
- ・ 北方領土国後島が約24kmの距離にある





ゴーストフィッシングの様子



回収作業の様子





【目的】

- ・ 海中の漁網等の回収により、世界自然遺産地域として国際的にも高く評価されている知床・羅臼の海洋環境を保全する。
- ・ 漁網等の回収のツアー化を進めることにより、観光業の活性化等を図るとともに、継続的に漁網等の回収に取り組める仕組みづくりを目指す。

【事業概要】

- ・ 世界自然遺産地域内又はその隣接する海域において、時化や流氷等により流出し、ゴーストフィッシングを引き起こしている漁網等について、ダイバーの潜水作業により回収する。なお、回収に当たっては、地元漁業協同組合の協力を得る。
- ・ 将来的にダイビングによる海中ゴミの回収をサステナブルツアーとして販売するため、商品化に向けた検討やモニターツアーを実施する。

